

知るぽるとミュージアム

ポスターが語る昭和の暮らし



このポスターが作られた昭和32年は、これまでの好景気下での輸入増加により、国際収支の赤字幅が拡大。貯蓄増強中央委員会も、輸出振興と外貨節約に重点を置いた貯蓄運動を展開しました。日本銀行の屋上に「貯蓄で安定・輸出で発展」という標語の広告板が設置されたのもこの年です（昭和40年に撤去）。